

学校プロフィール

学校名(鈴鹿市立神戸小学校)

【平成23年4月】

1. 目指す学校像について

項目	内容
(1) 目指す学校像 (目指す子ども像)	今日も来てよかった, 明日も来たいと思える学校 (自ら考え, 判断し, 行動する子ども)
(2) ありたい姿(実現したい学校の状態) 今の学校が「目指す学校像」に向かうため、「こうでありたい」と考えている具体的な学校の状態や目標について、記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○わかる喜び学ぶ喜びが実感できる学校 ○一人一人が大切にされる学校 ○保護者から信頼される学校 ○地域に開かれた学校

2. 現状の認識について

(1) 「価値」を提供する相手方		
① 相手方の区分	②現在の要求・期待	
児童	・わかる授業, できる授業。・いじめや偏見のない学校。	
保護者	・基礎基本の定着・人間関係をつくれる子どもの育成。	
地域	・地域の人と交流し行事に参加する子どもの育成・地域との連携が深い学校。	
(2) パートナー		
①パートナーの区分	②パートナーからの要望・期待	③パートナーへの要望・期待
保護者	学力保障・コミュニケーション能力の育成	学校への理解と協力
地域住民	地域との連携が深い学校	地域の教育力の向上
教育委員会	報連相をもとに連携強化	教育環境の整備
中学校区の幼小中学校	校種を越えた連携強化	校種を越えた連携強化
(3) 組織の現状 「ありたい姿」の実現に向けて、現在、認識している学校の状態や学校を取り巻く環境について、記入してください。	<p>強み ・職員の多くが研修に前向きに取り組み授業力向上に努力している。 ・特別支援体制が確立され, ケース会議が開かれている。 ・問題発生時に職員が迅速に対応している。</p> <p>弱み ・基礎基本の定着に課題がある。 ・他者への配慮ができる児童が少ない。 ・総合学習が少しさめてきている。</p>	

3. 目指す学校像実現のための重要な視点(方針)について

(1) 重点化に向けた視点 「ありたい姿」の実現に向けた学校の重点取組を導き出すための、学校経営における重要な視点や方針を記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎基本の定着を図る朝読, がんばりタイムなどによる学力保障。 ○考える力を育成するための自力解決・全体討議のある授業改善。 ○安心して自分が出せる学級集団づくり。 ○フロンティア校として授業公開。 ○事の背景や原因をとらえた生活指導。 ○児童, 保護者アンケートをもとに学校改善。 ○学校関係者評価を実施と公表。 ○学びのネットワーク・安全安心のネットワークの強化。
(2) 上記の背景・理由 「重点化に向けた視点」に記入された内容を重視している背景や理由について、記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○CRTの結果から基礎基本の定着とその活用力に課題がある。 ○いじめが継続しているという子が40人いる。学級でトラブルが起きるとき原因として他者への配慮ができないことがある。 ○若い職員が多く, 自らの指導力を高めていく必要がある。 ○トラブルのときの問題解決力がないので「なぜそうなったのか」「その時どうすればよかったのか」と, 事の背景や原因を考えさせる指導が必要である。